

メール送受信が出来なくなったときの対処法

(Outlook2010以降 対応版)

吹田商工会議所

・はじめに

電子メールの送受信が突然できなくなった場合によく考えられる原因は、「メールの設定が間違っている」、「サーバーにメールのコピーが溜まりすぎている」といったことです。それぞれ以下の手順で対処をしてください。

【①メールの設定が間違っていて、メールが送受信出来ない時の手順】

1:Microsoft Outlook を起動し、左上の「ファイル」タブを選択します。



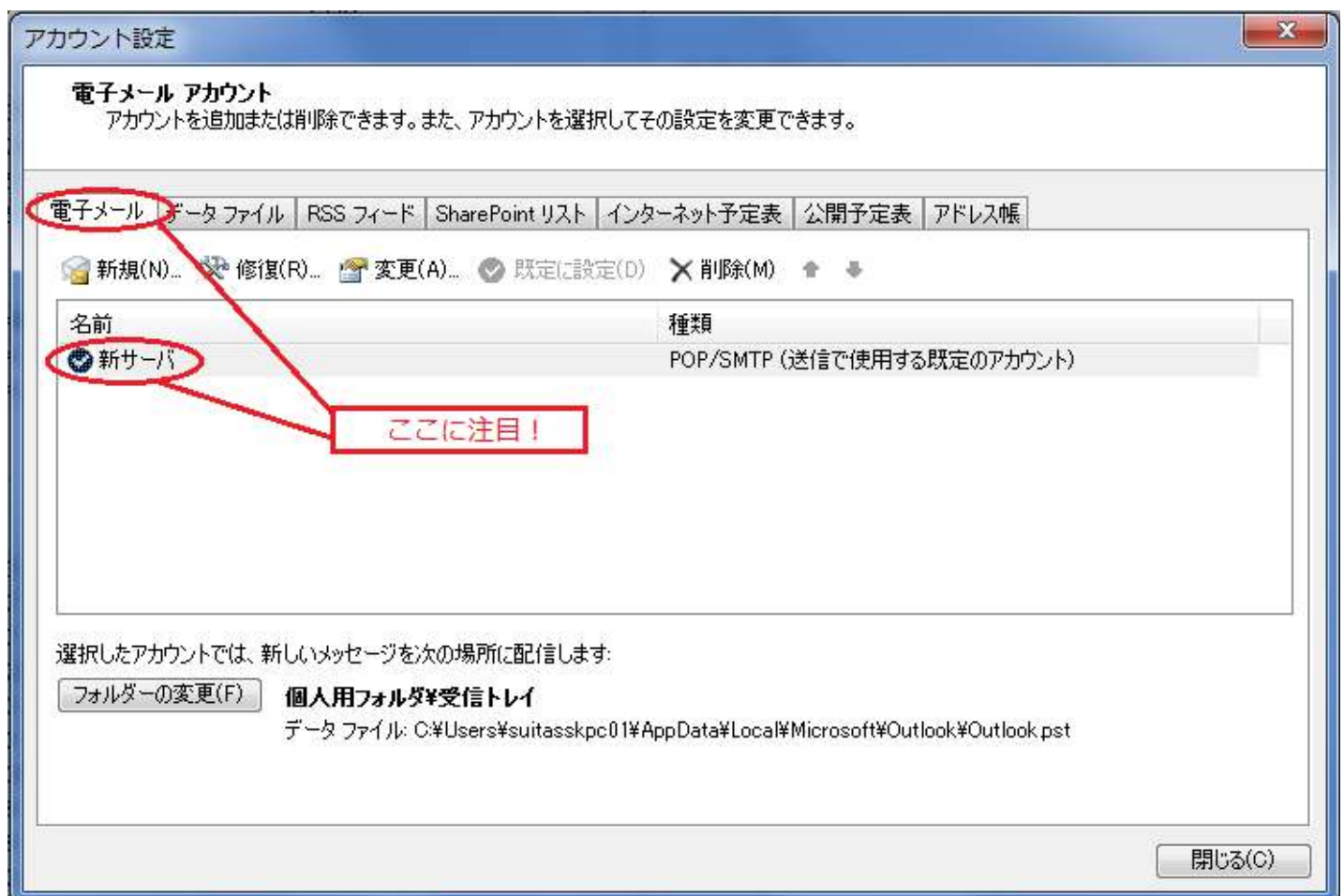
2:「アカウント情報」という項目から、一番上の「アカウント設定」のボタンをクリックしてください（出ない場合は、左の列にある「情報」と書かれた部分をクリックしてください）。



3: アカウント設定 (A) という項目をクリックしてください。



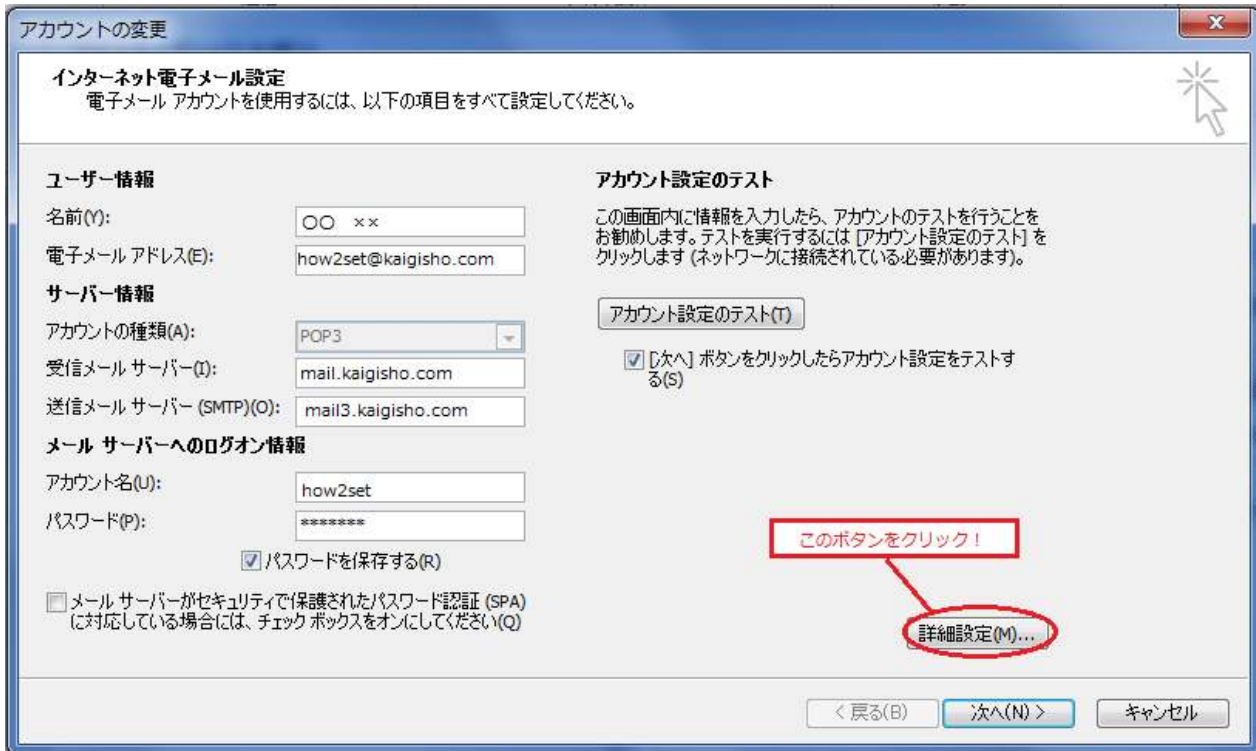
4: すると、画面の中心に「アカウント設定」のウィンドウが表示されますので、「(チェックマーク) 新サーバ」という項目をクリックしてください。



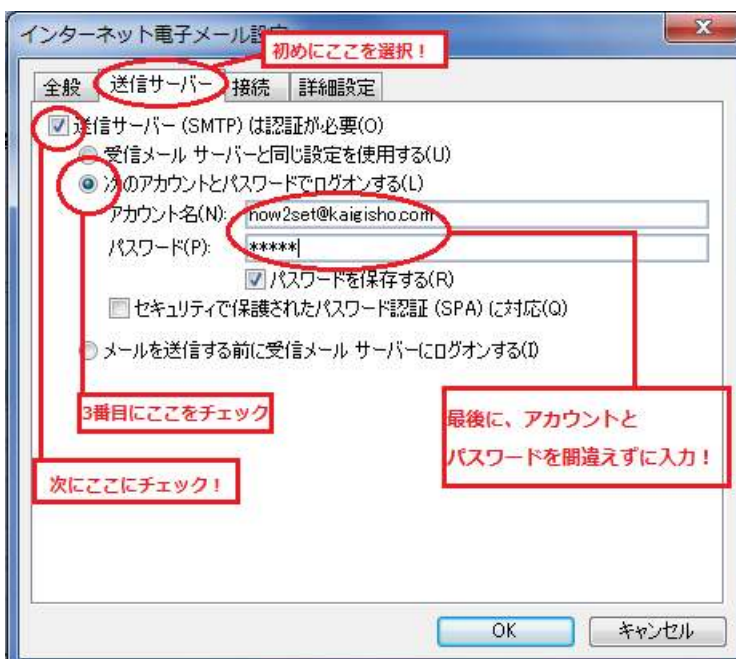
5 : 4に出てきたウインドウの上に、「アカウントの変更」というウインドウが表示されますので、右下の「詳細設定」というボタンをクリックしてください。

ちなみに、受信・送信 ID については以下の通りになります。

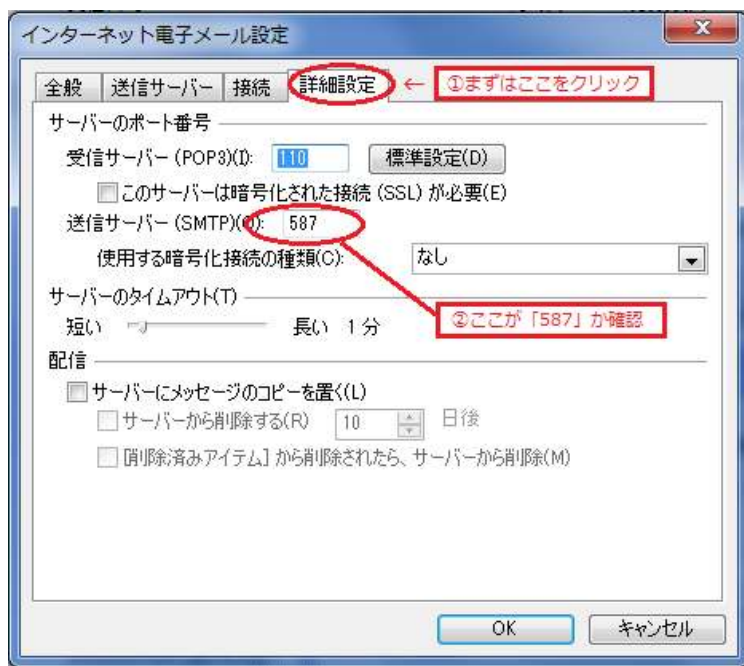
(例) メールアドレス : how2set@kaigisho.com の場合、送信設定につきましては、
受信 ID は「how2set」 送信 ID は「how2set@kaigisho.com」
となります。



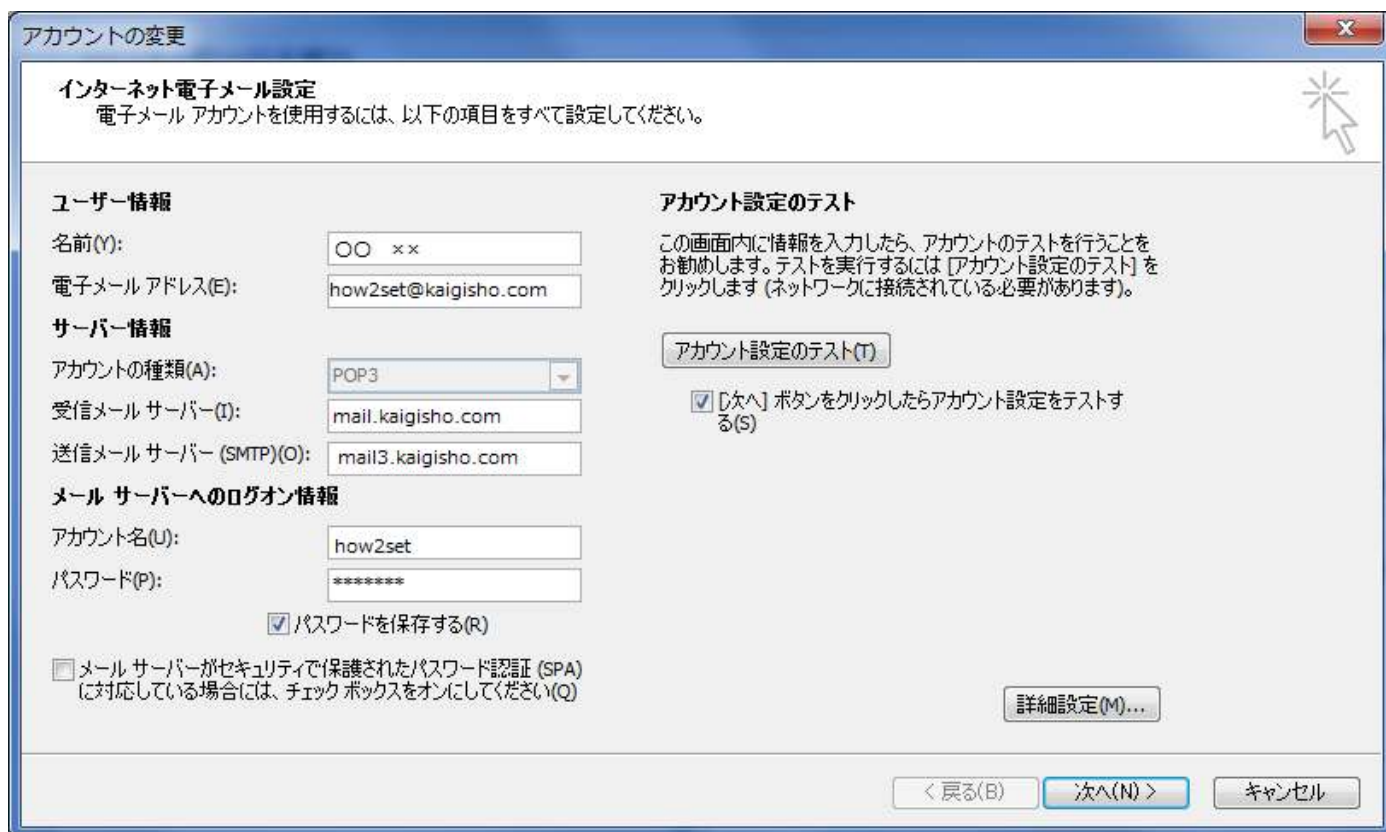
6 : 次に「インターネット電子メール設定」というやや小さいウインドウが表示されるので、左から2番目の「送信サーバー」タブをクリックしてください。ここで、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れて、次に「次のアカウントとパスワードでログオンする」にチェックを入れた後、最後に「アカウント名」と「パスワード」を入力してください。



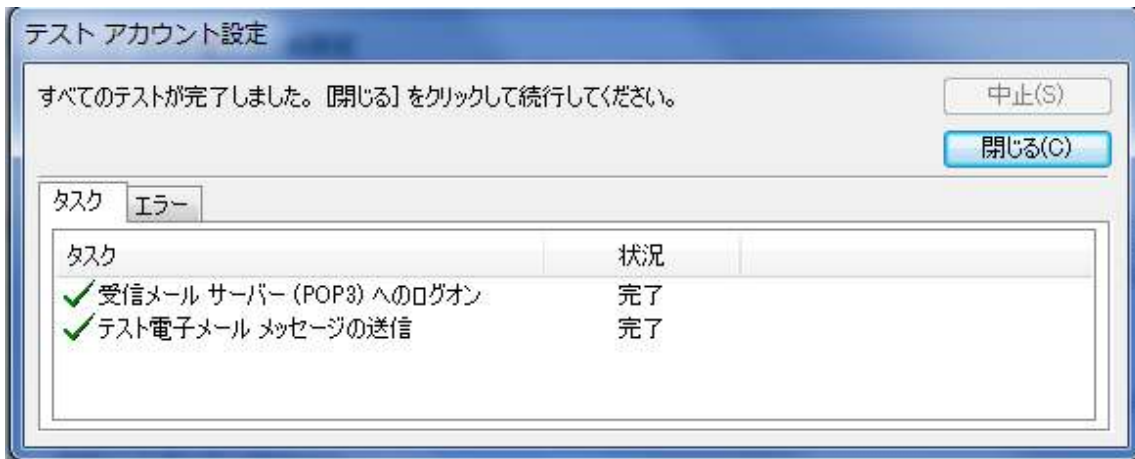
7 : 次に、上部の中央にある「詳細設定」タブをクリックし、サーバーのポート番号の送信サーバー（SMTP）（O）の数字を「587」に変更し、「OK」をクリックします。



8 : 再度「アカウント変更」のウィンドウが手前に表示されるので、右下の「次へ」をクリックしてください。



9: ログオンと送信のテストが開始されますので、どちらも状況が「完了」となったら「閉じる」をクリックしてください。



10: 以上でセットアップに必要な情報はすべて入力されました。「セットアップの完了」という画面が表示されたら、右下の「完了」をクリックしてください。



【用語解説】

・ポート

コンピューターが通信に使用するプログラム（仕組み）を識別するための番号。

・SMTP(Simple Mail Transfer Protocol)

電子メールを送信するときに使われる、通信上のルール。

・POP(Post Office Protocol)

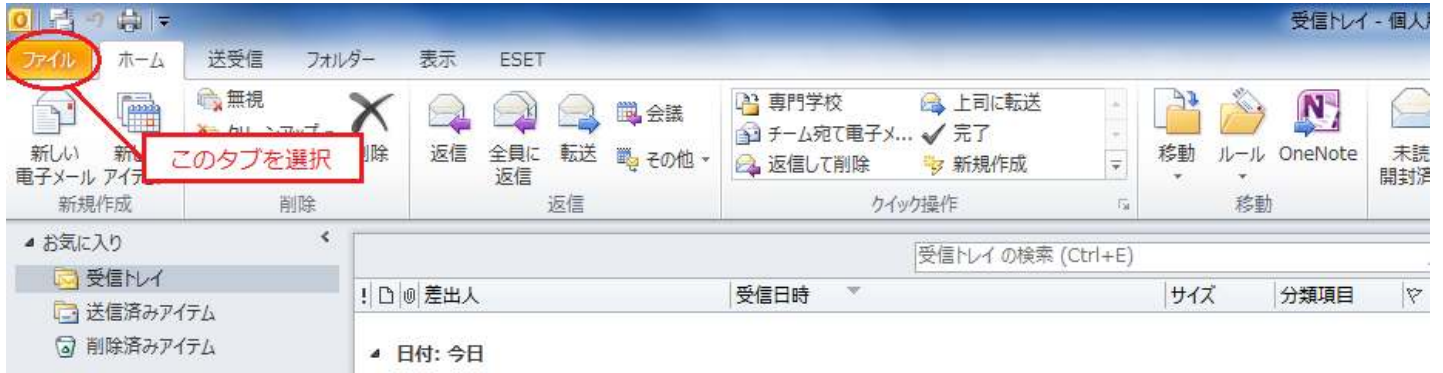
電子メールを受信するときに使われる、通信上のルール。

・587番ポート（サブミッションポート）

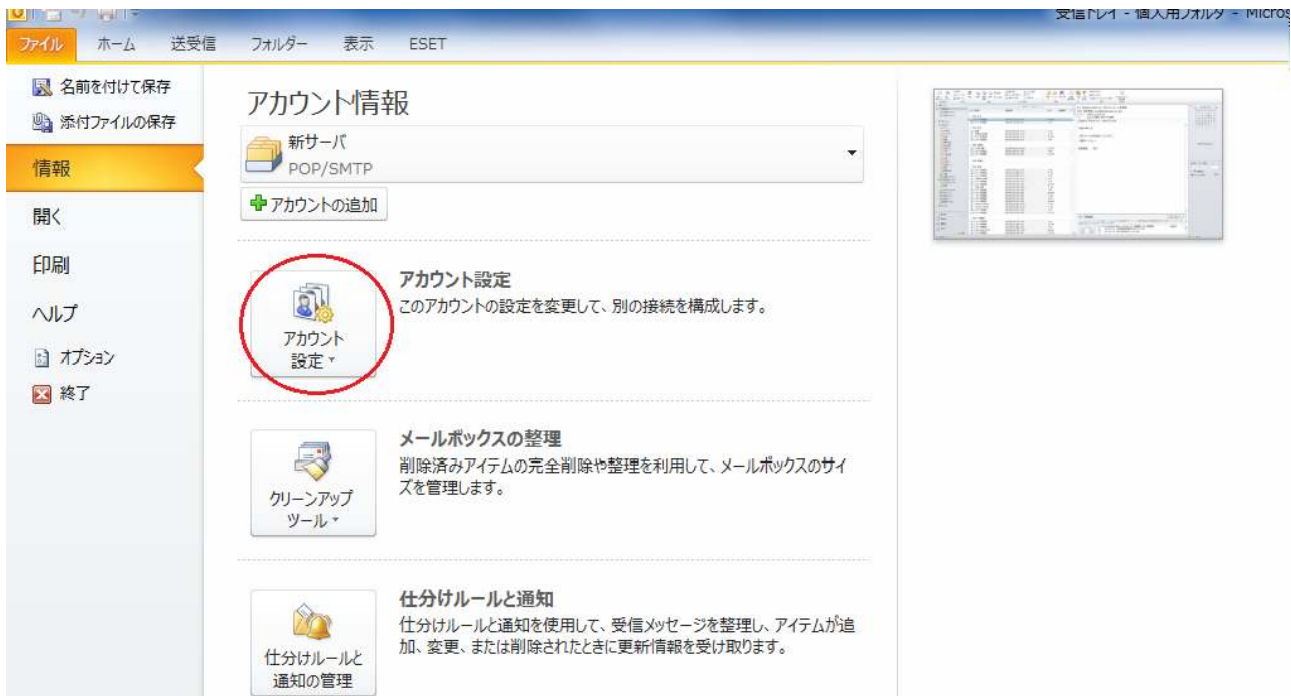
メールを送信する際にユーザーID やパスワードの認証を必要とした、メール送信用のポート。従来使われていた 25 番ポートより、安全性と利便性が高いことが特徴。

【②メールのコピーがサーバーに溜まりすぎて、メールが送受信出来ない時の手順】

1: Microsoft Outlook を起動し、左上の「ファイル」タブを選択します。



2: 「アカウント情報」という項目から、一番上の「アカウント設定」のボタンをクリックしてください（出ない場合は、左の列にある「情報」と書かれた部分をクリックしてください）。



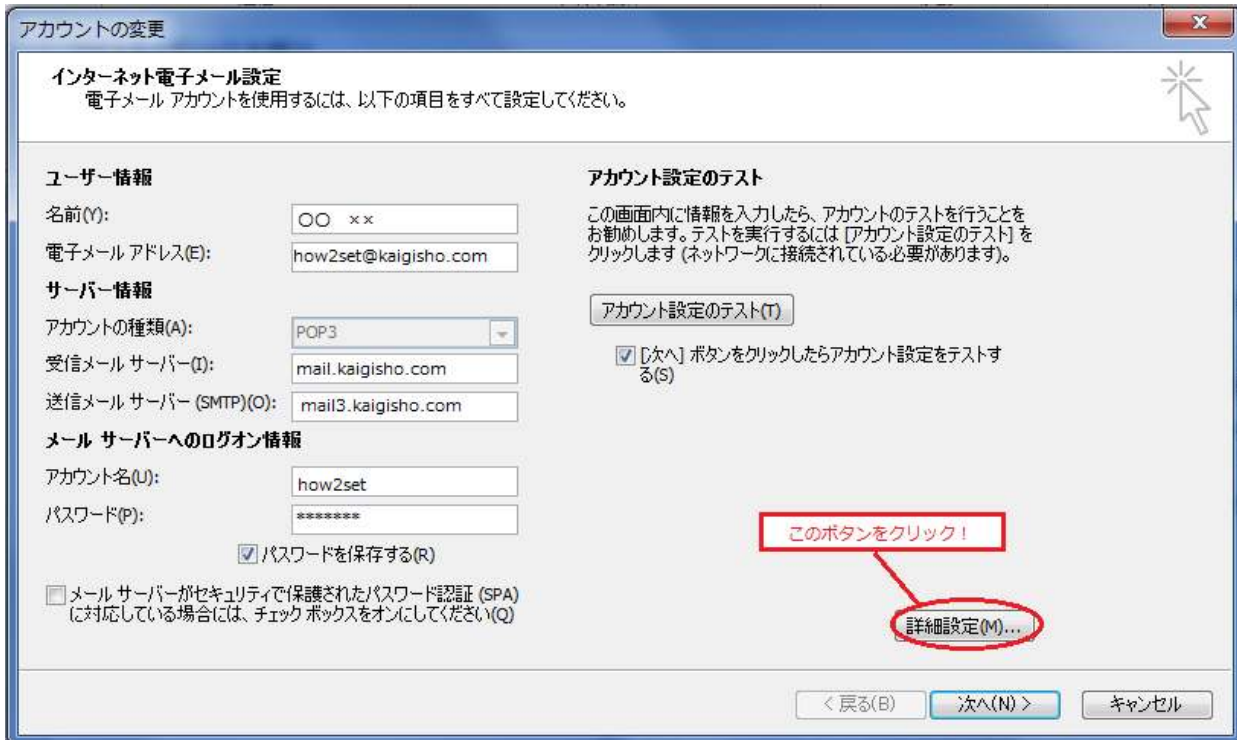
3: アカウント設定 (A) という項目をクリックしてください。



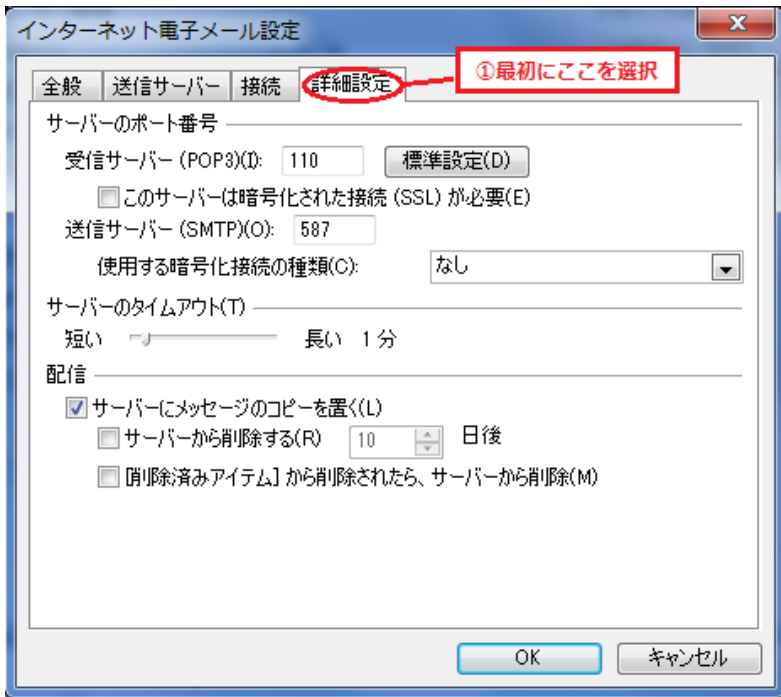
4 : すると、画面の中心に「アカウント設定」のウィンドウが表示されますので、「(チェックマーク) 新サーバ」という項目をクリックしてください。



5 : 4に出てきたウィンドウの上に、「アカウントの変更」というウィンドウが表示されますので、右下の「詳細設定」というボタンをクリックしてください。



6:次に「インターネット電子メール設定」というやや小さいウィンドウが表示されるので、一番右の「詳細設定」タブをクリックしてください。

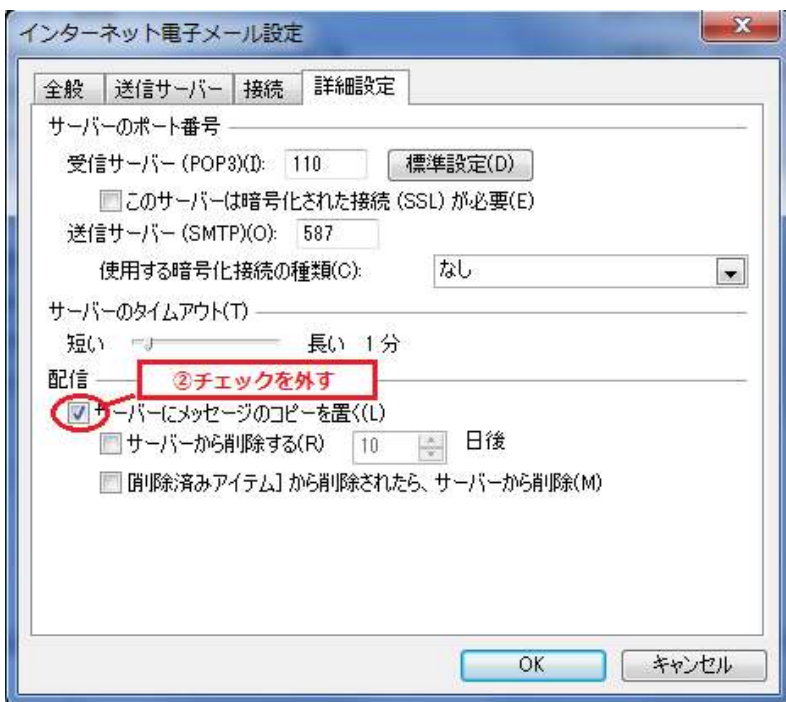


7:次に、一番下の「配信」という項目に「サーバーのメッセージのコピーを置く」という項目があります。メールの送受信が出来なくなった方は、ここにチェックが入っていると思います。

ここでサーバーに蓄積されたメールをどのように削除するかについて、いくつかの選択肢がありますので、別々に説明致します。

【①:サーバーにメッセージのコピーを取る必要が無い場合】

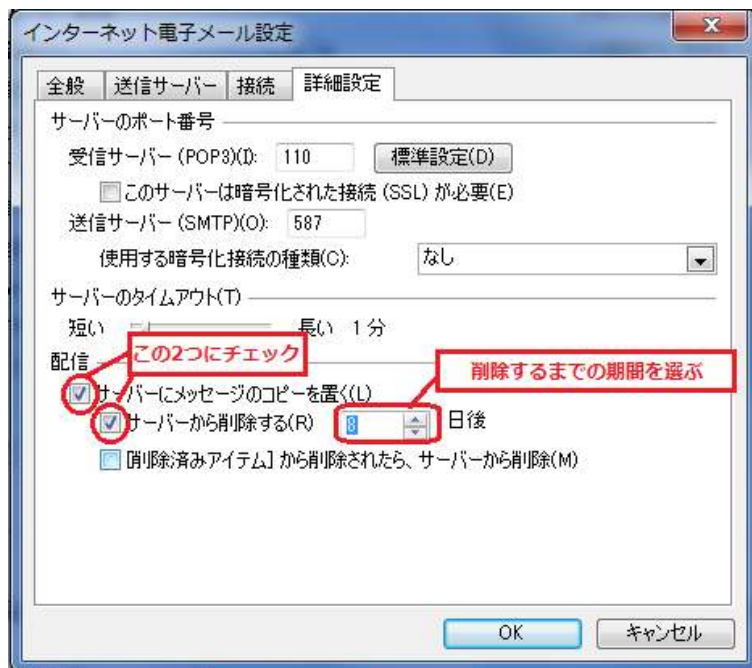
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。その後「OK」を押します。



※ただしこの選択は、万が一PCが破損して使用できなくなった場合、新しいPCでこれまでのメールを再度読み出すことが出来なくなってしまいます。

【②：サーバーにメールのコピーを取る必要があるが、一定の期間が経過したらメールを削除したい場合】

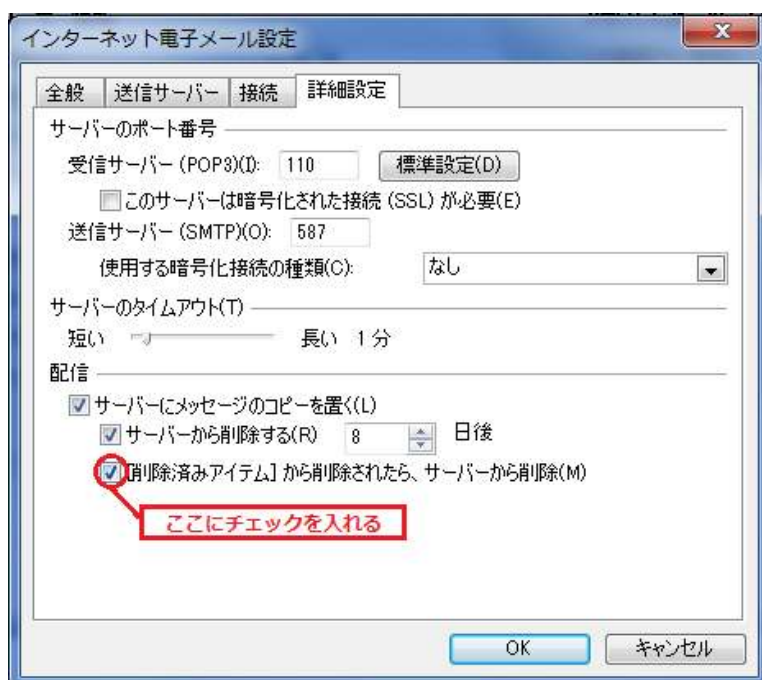
「サーバーにメッセージのコピーを置く」と「サーバーから削除する」にチェックが入っている状態にして、何日後に削除するかを入力してください（↑で期間が延び、↓で期間が短くなります。任意の数字を入れることも可能です）。その後、「OK」を押します。



この設定を選択した場合、上の画面で例えると、8日後にサーバーからメールのコピーが削除される設定になります。削除までの期間は、受信したメールの数、メールサーバーの容量に合わせてお選びください。

【③[削除済みアイテム]フォルダからメールが削除されたら、併せてサーバーからも削除したい場合】

あるメールを受信トレイから[削除済みアイテム]に移して、その後メールソフト上から完全に削除する場合、併せてサーバーからもそのメールのコピーを削除する設定です。「サーバーにメッセージのコピーを置く」と、「[削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除」にチェックを入れてください。「サーバーから削除する」にもチェックを入れると、先程ご説明した、一定期間が経過したあとに削除する設定との併用も可能です。



8 : 再度「アカウント変更」のウィンドウが手前に表示されるので、右下の「次へ」をクリックしてください。

アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(N): ○○ ××

電子メール アドレス(E): how2set@kaigisho.com

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): mail.kaigisho.com

送信メール サーバー (SMTP)(O): mail3.kaigisho.com

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U): how2set

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

9 : ログオンと送信のテストが開始されますので、どちらも状況が「完了」となったら「閉じる」をクリックしてください。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

10 : 以上でメールのコピーをサーバーに残す設定に必要な情報はすべて入力されました。「セットアップの完了」という画面が表示されたら、右下の「完了」をクリックしてください。

アカウントの変更

セットアップの完了

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) 完了

【参考説明】

電子メールは、一見相手のパソコンから直接届いているように見えますが、一度プロバイダーが持つ「メールサーバー」に届いてから、自分のパソコンにダウンロードされる仕組みになっています。このメールサーバーには、受信したメールのコピーを、期限を設定して蓄積しておく機能があります。

サーバーにメールのコピーを蓄積している間は、複数のパソコンで同じメールを受信出来るほか、繰り返しサーバーからメールを取り出し保存することが可能です。もちろん長期間保存したり、期限を設けず保存したりする設定も可能ですが、メールサーバーには容量の制限があります。

もしもメールサーバーに蓄積している受信済みのメールの容量が、メールサーバーの制限容量を超えた場合、新しいメールの送受信が出来なくなるといった不具合が発生します。

メールソフトに受信したメールのコピーを無期限にサーバーへ置いておく設定を適用していると、いくらメールソフトの受信トレイなどからメールを削除していても、サーバーにはメールのコピーがそのまま残っており、知らず知らずのうちにメールサーバーの容量を超え、送受信が出来なくなることがあります。

その為に、サーバーにメールのコピーを置かないか、一定期間経過すると自動的に削除する設定に変更する必要があります。